



令和3年度 学校だより

緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 192

令和3年 10月 28日発行

発行責任者 堤 敏 博

校長室の窓から

「脳の神経細胞」

コロナ感染症の流行に伴い、昨年度から多くの大会や学校行事などが中止や延期になりました。そのような中、9月26日、本校の一大行事である体育祭を生徒と教職員のみで規模を縮小して実施することができました。子どもたちは、今年の南高祭（体育祭・文化祭）のテーマ「青春独創～歓喜しよう南高魂（こころ）の窓から」に込められた『コロナ禍で制限された中での実施ですが、一人ひとりが最高の思い出を作ることができるような行事にしたい』という熱い思いを実現するため、可能な限り工夫を凝らして準備を進め、当日は皆で力を合わせ、すばらしい体育祭を作り上げてくれました。演技をしている最中や終了後の表情には、やり遂げた満足感と充実感に満ち溢れており、最高の思い出として残る体育祭になったと思います。また、当日は無観客での実施になりましたが、保護者の皆さまには、ライブ配信にて、この体育祭での様子をご覧いただけるよう準備しました。後日、アーカイブ配信も実施し、少しは雰囲気味わっていただけたのではないかと考えております。改めて、保護者の皆さまをはじめとした多くの方々のご支援、ご理解、ご協力のお陰で充実した素晴らしい体育祭を行うことができましたことに感謝申し上げます。10月29日には文化祭を文化部の発表という形でアルカス佐世保にて実施します。これも生徒と職員のみの実施となりますが、内容の充実した思い出に残る行事にできればと思っています。

このように子どもたちは、学校行事などの高校生活を通して日々貴重な経験をしています。そして、その様々な経験や知識は、すべてそれぞれの脳に蓄積され、私たちは、その脳で物事を考え、その指令によって生きています。東京大学医学部には、夏目漱石をはじめ、日本画家の横山大観、キリスト教思想家の内村鑑三、第11代総理の桂太郎といった著名人の脳が保存されています。こうした脳の収集は、明治の末期、東京大学医学部教授で夏目漱石の主治医でもあった長与又郎氏が始めたもので、そのきっかけは、「ヨーロッパ人の脳は重く、東洋人の脳は余り重くない。オーストラリア、アフリカなどの原住民の脳は軽い」という当時の文献を読んで憤慨し、研究を開始したこ

とによります。その結果、人種によって脳の重さに個人差はないということ、そして、その重さに大した意味もないということが分かったのです。ちなみに、アインシュタインの脳の重さは、成人男性の平均を下回っていたそうです。

人間の脳には一千億個の神経細胞があり、その数自体にも個人差はなく、生まれたときにはそのほとんどができあがっているそうです。私たちの身体は少しぐらい怪我をしても時間がたてば治るように再生能力を持っていますが、脳だけは、生まれた後は増殖したり再生したりすることはないそうです。このように、脳の重さや神経細胞の数に個人差はほとんどありません。では、一人一人の考え方や行動の違いはどこからくるのでしょうか。実は、一千億個もある神経細胞は、別の神経細胞と連結し合っており、その接続部分はシナプスと呼ばれています。シナプスは、一つの神経細胞に平均1万個存在すると言われており、平均して一千兆個のシナプスがあるという計算になります。これらが回路を作り、発火している状態を「意識」と呼び、私たちの思考を作っているのだそうです。その神経回路の形成は一人一人異なっており、結果として考え方や行動が異なってくるのです。子どもの頃から得た知識や体験などが神経回路として脳にストックされ、それぞれ違った性格ができあがります。だから、日頃の勉強や学校生活などでの体験は神経回路の形成に深く関与していると言えます。嬉しいこと、悲しいこと、失敗したこと、成功したことすべてが神経回路として脳に蓄積されています。すなわち、我々の経験は、無駄は何もないと考えることができます。そして、神経細胞は、20歳をすぎると1日数万個単位で減少するそうなので、若いうちにたくさんのことを積極的に学んで神経回路を充実させることが大事なようです。また、その神経回路を充実したものにする良い方法として「初めてのことを体験する」「他人とコミュニケーションを取る」ことがあるそうです。勉強の秋、スポーツの秋、読書の秋などと言われる秋は、自ら考え積極的・主体的な行動をすることで神経回路をより充実させる最適の季節だと思います。

第73回体育祭

青春独創

こころ

～歓喜しよう南高魂の窓から～

9月26日（日）に第73回体育祭を開催いたしました。熱中症対策のため、年度当初の計画の段階から例年より日程を遅らせて実施することとしておりましたが、8月下旬から9月中旬にかけて新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大を受けまして、残念ながら無観客での実施ということになりました。保護者の皆様には大変申し訳なく感じております。

今年の南高祭のテーマは『青春独創～歓喜しよう南高魂の窓から～』でした。「コロナ禍で制限された中での実施でも、一人ひとりが最高の思い出を作りたい」というこのテーマに込められた思いの通り、生徒たちは一つひとつのプログラムに全力で取り組み、3年生を中心に各ブロックとも最高のパフォーマンスを発揮し、盛り上げてくれました。様々な行事が中止や延期を強いられる状況の中で、久しぶりの行事ということもあり、たくさんの生徒たちの笑顔が輝いていたことが非常に印象深い体育祭となりました。この体育祭が生徒たちの高校生活の一つの大切な思い出になってくれれば幸いに思います。



総合優勝	Bブロック
競技の部	Bブロック
舞踊コンクールの部	Bブロック
パネルの部	Cブロック

男子バレー部天皇杯 九州ブロックラウンド結果

男子バレーボール部が、９月１８日（土）～１９日（日）に沖縄県で開催された「令和３年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド」に出場しました。中学・高校・大学・社会人というカテゴリーが無く、九州各県で行われた都道府県ラウンドにて出場権を獲得したチームが参加できる大会でした。結果は、右記の通りＡグループ準優勝で、本戦出場にあと一步届きませんでした。



〔１回戦〕 佐世保南 ２－０ 福岡WINNINGSPIRITS
〔準決勝〕 佐世保南 ２－０ 熊本工業高校
〔決勝〕 佐世保南 ０－２ 東福岡高校

各部大会結果報告

○バレーボール(男子)

令和３年度佐世保地区高等学校新人体育大会
【リーグ】

佐世保南 ２－０ 佐世保西
佐世保南 ２－０ 佐世保高専

【トーナメント】

２回戦 佐世保南 ２－０ 西海学園
準決勝 佐世保南 ２－０ 上五島
決勝 佐世保南 ２－０ 佐世保実 優勝

○バレーボール(女子)

令和３年度佐世保地区高等学校新人体育大会
【リーグ】

佐世保南 ０－２ 清峰
佐世保南 ２－０ 佐世保東翔

【トーナメント】

１回戦 佐世保南 ０－２ 壱岐商

○バスケットボール(男子)

第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会長崎県予選会

１回戦 佐世保南 50－96 島原

○バスケットボール(女子)

第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会長崎県予選会

２回戦 佐世保南 115－50 諫早

３回戦 佐世保南 76－30 諫早商

準々決勝 佐世保南 48－92 長崎女子 ベスト8

○バドミントン(男子)

長崎県県北地区高等学校新人体育大会バドミントン競技
＜団体＞ １回戦 佐世保南 1－3 佐世保工 敗退

＜個人＞

ダブルス 奥平・石隈ペア ベスト12（県大会出場）

シングルス 石隈 ベスト12（県大会出場）

○バドミントン(女子)

長崎県県北地区高等学校新人体育大会バドミントン競技
＜団体＞ １回戦 佐世保南 2－3 佐世保東翔 敗退

＜個人＞

石本・宮原ペア ベスト12（県大会出場）

浦・松尾ペア ベスト12（県大会出場）

○卓球部

長崎県高等学校新人体育大会卓球競技佐世保地区予選会
学校対抗 男子 準優勝

女子 準優勝

男子ダブルス 準優勝(山口・山崎)

女子ダブルス 準優勝(田口・田中)

○陸上

令和３年度長崎県高等学校新人体育大会陸上競技

【男子】

100m 桑野勝進(予選敗退)・富永麗恩(準決勝進出)

200m 中尾亮太(予選敗退)・松永優翔(予選敗退)

400m 小川真弘(予選敗退)・永山蓮(予選敗退)

800m 中村楓(予選敗退)・峯葵衣(予選敗退)

1500m 北島匠悟(予選敗退)・牧野祐大(予選敗退)

5000m 成田祐天(予選敗退)・西奥玄(予選敗退)

走り幅跳び グレージャーカー（記録なし）

4×100m 富永・桑野・中尾・松永(予選敗退)

4×400m 富永・中村・桑野・牧野(予選敗退)

【女子】

100m 田中裕花(予選敗退)

200m 田中裕花(予選敗退)・中島菜々花(予選敗退)

800m 長富夢唯(予選敗退)・富嶋濤(予選敗退)

1500m 一瀬帆乃花(予選敗退)

3000m 一瀬帆乃花(26位)

4×400m 中島・三岳・長富・一瀬(予選敗退)

○野球

九州地区高等学校野球長崎県大会 １回戦

佐世保南 2-3 壱岐 敗退

○水泳

長崎県高等学校新人体育大会水泳競技

第1位 200m背泳ぎ 戸上倫太郎 2分21秒61

第1位 100m背泳ぎ 戸上倫太郎 1分06秒16

第2位 200mバタフライ 関 銀士 2分13秒59

第2位 100mバタフライ 関 銀士 1分01秒54

第3位 100m自由形 井石 瑠七 1分03秒54

第3位 50m自由形 井石 瑠七 28秒96

○テニス(女子)

長崎県高等学校新人体育大会

＜団体戦＞ 佐世保南 0-5 佐世保北 １回戦敗退

○テニス(男子)

長崎県高等学校新人体育大会

＜団体戦＞ 佐世保南 1-4 大村工 １回戦敗退

＜個人戦シングルス＞ 村山 3回戦敗退(ベスト32)

＜個人戦ダブルス＞ 村山・竹永ペア 3回戦敗退

県内企業説明会

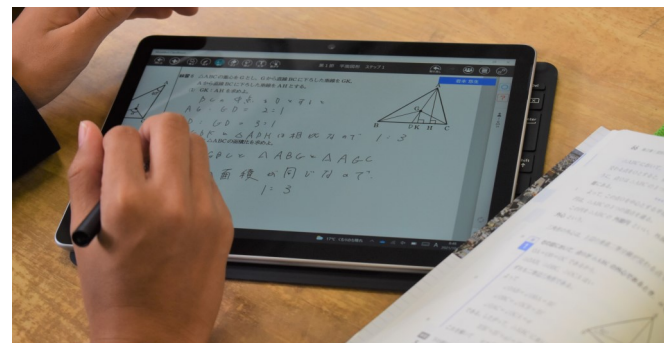


１０月１４日（木）、長崎県内にある８つの事業所に来ていただき、県内企業説明会を実施しました。この説明会は第１学年を対象に、地元企業の魅力を伝えることで、将来長崎で活躍する人材を育成することや、生徒自身の興味関心を広げていくことを目的としています。説明会の司会や事業所の方の案内もすべて生徒が行いました。「佐世保にある企業について全く知らなかったが、今日話を聞いて、魅力的な企業がたくさんあることが分かった。」「自分自身の将来についてあまり決まっていなくて、今回の話を参考に考えていきたい。」などの感想がありました。

本校ICT推進について

全国のGIGAスクール構想の取り組みにより、本校にも１人１台学習用端末が７月末に全校生徒に配付されました。本校では、Office365、MetaMoJi ClassRoom、スタディサプリを活用しています。

Office365では、Teams、Formsを生徒への連絡やアンケートなどの集約に活用し、MetaMoJi ClassRoomは、プリント学習やノートの代わりとして活用しています。さらに、スタディサプリは自主的な学習や復習のために動画が視聴できます。また、ポートフォリオ機能を用いて、学習したことを記録しています。



11・12月行事予定(予定)

11月	4日(木)	DV予防教育(3年)
	6日(土)	対外実力(1・2年)
		第2回大学別プレ(3年)
	7日(日)	対外実力(2年)
	10日(水)	人権学習
	11日(木)	性に関する講話(2年)
	13日(土)	Sプロ(3年)
	15日(月)	芸術鑑賞会
	16日(火)	防災避難訓練
	20日(土)	Sプロ(3年)
	24日(水)	歯科講話(1年)
	25日(木)～30日(火)	二学期期末考査試験(1・2年)

12月	4日(土)	Sプロ(全学年)
	6日(月)～10日(金)	三者面談(3年)
	8日(水)～10日(金)	修学旅行(2年)
	11日(土)	Sプロ(1年)
	11日(土)～12日(日)	共通テストプレ①
	18日(土)	県下一斉実力(1・2年)
	20日(月)～24日(金)	三者面談(1・2年)
	25日(土)～26日(日)	共通テストプレ②(3年)
	25日(土)、27日(月)28日(火)	冬期補習(1・2年)
	27日(月)～29日(水)	冬期補習(3年)